

医療法人社団俊風会 理事長の、伊藤俊英です。

卒業後、静岡県浜松市の歯科医院に勤務した後、平成 10 年に同市で開業、あっという間に 15 年以上が経ちました。

初めはごく普通の一般歯科医院でしたが、平成 19 年に医療法人化した後、平成 21 年にインプラントや矯正の外科手術を行うための手術室や CT 室を完備した医科併設のクリニックを開院し、口腔内から全身を総合的に治療することをコンセプトに、日々努力しております。

歯周病治療では、医科の治療と同様に内科的な治療を第一の選択肢と考え、高濃度ビタミン C 点滴療法や血液クレンジング療法、マイヤーズ・カクテル点滴療法、分子整合栄養医学などを治療に取り入れております。

虫歯治療においても、3Mix やドックスベストセメントを使った治療を積極的に取り入れております。

そして、今一番力を入れているのが歯科矯正治療です。

昨年の 5 月には、アメリカ・セントルイス大学やハーバード大学院などで教授を務める宮島邦彰先生に同行し、歯科矯正の本場アメリカの大学で矯正歯科のレクチャーを受けてきました。また、フィラデルフィアで行われたアメリカ矯正歯科学会 (AAO) にも出席させていただき、大変勉強になりました。アメリカでは歯並びを整えるだけでなく、さらに顔面そのものを変えることが目的となっているようで、日本とのレベルの違いを感じました。

また、矯正治療においてはアラブ首長国連邦 (UAE) のひとつ、ドバイにある ASP University-college の学部長であるファーガソン教授にもお世話になっております。現在、矯正の診断基準はセファロ解析による平面の点や線が主ですが、教授は昨今の CT 普及にともないボリュームレンダリングを使った立体的な基準を模索しているということでした。将来は矯正歯科にも CT は必需品となり、CT による診断が必須となる日も近いと感じました。

海外に行くと、最新の歯科事情に触れることができ、大変刺激になります。

順調に矯正歯科の患者様も増えており、一緒に医院を盛り上げていただける先生がいらっしゃればと思っておりますので、ご興味のある先生がいらっしゃいましたら是非ご連絡お待ちしております！